

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム あっとホーム黒髪

作成日: 平成 28年 2月 13日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	共有空間にある掲示物が不適切なものがある。また職員の利用者に対する声かけが馴れ合いになってしまっている	利用者のプライドを損ねないような環境、声かけが出来る。	共有空間の掲示物の撤去をする。プライバシーやプライドを損ねない声かけの仕方などの研修を行い、職員同士で注意仕合う。	6ヶ月
2	35	災害の際の避難済み確認の目印が準備されていない	災害時、避難済みかどうか一目で確認できる	各居室、トイレなどに確認済みと分かる目印を設置し、職員、利用者に周知する。	1ヶ月
3	33	看取りについて職員の知識、技術が不足し、精神的な不安がある	看取りの不安がなくなる	看取りの研修を行う	9ヶ月
4	2	利用者の重度化により地域との交流が減ってきている現状がある。	地域の行事に参加する	自治会や地域のサークル活動の情報を収集し参加を促す。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。